

学校だより青南

4月号

令和8年4月6日

港区立青南小学校

校長 野口 直樹



120周年に向けて

校長 野口 直樹

ほころび始めた校庭の桜、在校生代表の5年生、教職員におくられ、3月24日、111名の卒業生が青南小学校での学びを終え、中学校へと巣立っていきました。そして、満開となった桜に迎えられ、98名の新1年生が青南小学校に入ってきました。青南小学校は23学級、全校児童694名でスタートしました。

私は、近隣の保育園や幼稚園の卒園・修了式に参加しました。そこでの新1年生の姿は、幼稚園や保育園では年長さんとして活躍してきた様子や元気いっぱいな姿、青南小学校での生活を楽しみにしている様子も伝わってきました。新6年生は、その1年生を迎え、青南小学校の大先輩として思いを新たにしていることと思います。新2年生から新5年生の子どもたちも、新しい出会いに心をときめかせていることでしょう。子どもたちのその心のときめきを大切に、本年度も教育活動を推進してまいります。

本年度、本校は、開校120周年の記念の年を迎えました。これまでに、積み上げてきている本校の歴史や伝統に様々な機会をとらえ触れる1年間にしたいと考えています。また、子どもたちが、青南小学校や地域について今まで以上によく知り青南小学校のことを好きになるように進めていきたいと考えています。具体的には、5月に航空写真の撮影、11月に記念式典・記念集会などの実施を予定しています。これらの行事を子どもたちが主体的に取り組み、心に残るものになるようにしていきます。

昨年度、港区の教育課程パイロット校1年目として、午前5校時・40分授業の実施と、主体的に学ぶ児童の育成に取り組んできました。4回の研究授業や講師の先生方からの講演を伺い、令和の日本型教育でうたわれる「個別最適な学び」「協働的な学び」のよりよい実施方法について検証を重ねてきました。子どもたちが、課題を考え、学習方法やアウトプットする方法など自ら考え学習を調整する姿が見られるようになってきました。その中で、ICT機器の使用が効果的な場面や、話し合い、学びを深める場面の意図的な設定など研究を進める中で明らかになってきたことを生かし2年目の研究に取り組んでまいります。

新しい年度のスタートに、子どもたち一人ひとりがそれぞれの好きを育み得意とし、自分に自信をもって学校生活を送っていけるよう取り組んでまいります。また、子どもは学校だけでは育っていきません。子どもたちの良さを、そして課題を保護者と共有しながら、教育活動を進めていきたいと考えております。教職員一同、協力して子どもたちの成長を支えていきたいと考えます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

4月の生活目標

【気持ちのよいあいさつをしよう】

生活指導主任

一日の中で、どんな挨拶を、誰に、どのくらいしているでしょうか。「おはよう」「いただきます」「いただきます」など、家族や友達・先生方などに数えきれない程、挨拶をしていると思います。挨拶は、自分や相手におおきな力を与えてくれますが、どんな力があるのでしょうか。

①相手に良い印象を与える

挨拶の仕方、印象は大きく変わります。

②自分の緊張をほぐせる

声を出すことで緊張を解くことができます。

③自分の思いを伝えられる

「感謝」「お礼」「謝る」等、言葉にすることで自分の思いを届けることができます。

④相手と仲良くなるきっかけになる

挨拶をすることで、信頼関係が深まっていきます。

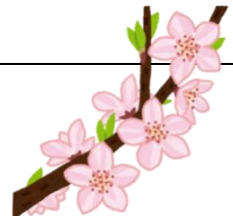
朝、正門で登校してくる子どもたちを見ていると、元気いっぱいに来る子や、友達と楽しそうに話しながら来る子、今日はちょっと疲れているのかな?と思われる子など、様々です。毎日の学校生活は、楽しい日があれば、時には不安な日もあるかもしれません。特に、新年度は皆が進級して期待と共に不安や悩みを抱えることがあるかもしれません。が、そんな時こそ、家を出る前に家族に「いただきます」、学校や教室に入る時に「おはようございます」の言葉を発すれば、顔が上がり、良い空気が体に流れ、きっと前向きな気持ちになれると思います。「自分からすすんで」挨拶し、これまで以上に笑顔あふれる青南小学校になるようにしていきたいと思います。ぜひご家庭でも挨拶について話題にしてください。

生活指導部から保護者の皆様にご協力をお願いすることもあるかと思えます。今年度もよろしくお願ひします。

生活リズムを整えよう

養護教諭

春休みが終わり、新しい学年で新しい生活が始まります。1年生は、幼稚園や保育園とは全く違う環境になり、6年生は最高学年として学校のリーダーになっていきます。4月は新しい環境に慣れようと、心も体も大変疲れやすくなる時期です。毎日の疲れを溜めないためにも「早寝・早起き・朝ごはん」を意識して健康に気を付けましょう。特に睡眠は日中の活動に影響を及ぼしやすいので、自分には1日に何時間くらいの睡眠が必要なのか自分の身体と向き合い、知ることが大切です。また、新しい友達や先生に相談しにくいと思うことがある時には、お家の人はもちろん、学年やクラスが違う先生でもよいので話に行ってみてください。頼ってもらえると嬉しい気持ちになります。青南小の先生たちはいつでもみなさんの味方だということを覚えておいてくださいね。



令和8年度 教職員等 名簿

【校長】 野口 直樹 【副校長】 小池 恵理
 【教務主幹】 関口 由美子
 【生活指導主幹】 川村 彰子 【研究主任】 中川 智栄子
 【保健主任】 菅谷 知佳
 【特別支援コーディネーター・経営支援主任】 皆川 知大

【担任】 ◎…学年・専科主任

	1組	2組	3組	4組
1年	川村 彰子 ◎東郷 京子 鶴野 和代 (プレクラス終了後クラス発表)			
2年	◎山口 明代	鈴木 聖也	沢田 恭一	竹野 圭介
3年	◎葦名 貴弘	渡邊 千紗	吉村 雅彦	中川 智栄子
4年	◎金森 由美	瀬戸川 明音	本田 真理子	皆川 知大
5年	高橋 雄	古野 雪乃	◎関口 由美子	坪内 悠樹浩
6年	◎遠田 麻衣子	柳澤 悠太	小黒 岳史	石川 栄理子

【理科】 寺師 純子 【音楽】 市川 留利子 【図工】 河田 真由香
 【算数】 寺田 葵(育休中) 【国際】 滝澤 洋子 【養護】 菅谷 知佳
 【栄養士】 倉永 ひさ 【事務主事】 枝 範
 【用務主事】 北村里史 西野知香 野口由紀子 鈴木 徹 高村政弘 岡田有二
 【せいなん学習室】 拠点校; 筭小学校 【特別支援教室専門員】 小南 理子
 【講師】 飯塚 美穂(1年副担任等) 高柳 賀世子(1年副担任等)
 蓑田 ゆりか(1年副担任等) 伊東 佳世(1年副担任)
 元吉 美音(1年副担任等)
 小田 景子 福島 哲郎 大原 芳枝 小川 裕美 大湊 由紀子 半田 藍
 【NT】 Sweet Roanne Sarmiento Organiza, Renz De Leon, Florence Munyira
 【スクールカウンセラー】 鈴木 佳子(木曜日担当) 未定(火曜日担当)
 【スクールソーシャルワーカー】 奥山 優子(木曜日)
 【学校経営支援員】 山崎 博良
 【エデュケーションアシスタント】 吉岡 聡子 松永 健
 【スクールサポートスタッフ】 鈴木 友子 和田 瞳 進藤 亜希子
 【サイエンスアシスタント】 山本 保大
 【学校図書館司書】 松下 貴子 【学校図書館支援員】 小澤美帆 嶋脇章子 玉村史恵
 【学校警備】 須賀 俊明 藤田 正巳 【給食調理】 (株)東京天竜
 【登下校誘導】 港区シルバー人材センター
 【校医】 (内科) 折津 友隆 (眼科) 工藤 昌之 (耳鼻科) 矢部 多加夫
 (歯科) 大塚 仁 (薬剤師) 北村 兼一

転出・退職の教職員

【退職】 主任教諭 小田 景子 教諭 島田 悠暉 教諭 松葉 久嗣

【転出】 主任教諭 小林 隼 主任教諭 小山 佑介 主任教諭 鈴木 祥子
主任教諭 福本 未季 事務 古谷 泉

【任期終了】 講師 吉川啓子 講師 吉村 昌子 スクールカウンセラー 野中 悦子

転入・任用教職員

主任教諭	本田 真理子	板橋区より
主任教諭	吉村 雅彦	目黒区より
主任教諭	柳澤 悠太	渋谷区より
主任教諭	石川 栄理子	大田区より
教諭	河田 真由香	大田区より
教諭	坪内 悠樹浩	品川区より
事務主査	枝 範	杉並区より
講師	小田 景子	港区より
講師	元吉 美音	新規任用
講師	半田 藍	新規任用
用務主事 (代替)	岡田有二	新規任用

その他

育休継続 教諭 寺田 葵

